

# 切除不能膵癌に関する患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター放射線治療科では、「切除不能膵癌患者における疼痛緩和を目的とした放射線治療の適応に関する研究」を行うことになりました。

この研究の目的は、手術が行われなかった膵癌と診断された患者さんの治療経過を調べて、放射線治療による新たな疼痛緩和方法を模索することになります。

この研究のため、2021年4月1日より2024年3月31日までに治療した方の診療録の調査を行います。対象となるのは当院で治療を行った後に亡くなった方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（紹介時期、症状や治療の内容、死亡時期など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご家族のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合は研究対象から除外いたします。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年9月

研究責任者

東京医療センター 放射線治療科  
征矢野 崇

連絡先 03-3411-0111(代表)